

## 平成21年度岡山県国民健康保険事業の状況について

### ○ 概 要

県内市町村保険者（27保険者）の平成21年度事業の概要は次のとおりである。

- ・ 被保険者数は、県人口の24.8%を占めている。
- ・ 決算状況は、収支差引で10億45百万円（前年度比44.2%、8億28百万円減少）の黒字決算となっているが、単年度収支差引額では、13億49百万円（前年度比44.1%、4億13百万円増加）の赤字で、18保険者（前年度10保険者、8保険者増加）が赤字となっている。

### 1 一般状況

- ・ 世帯数は、281,711世帯で前年度に比べ2.5%、7,123世帯減少している。
- ・ 被保険者数は、481,153人で前年度に比べ0.3%、1,387人減少している。  
内訳は、一般が450,008人で前年度に比べ1.8%増加し、退職被保険者等が31,145人で前年度に比べ23.4%減少しており、一般の全体に占める割合が93.5%と前年度に比べ増加した。
- ・ 介護保険第2号被保険者は、164,460人である。

表1 被保険者数等の状況

単位：人、%

区分 年度	世帯数	被 保 険 者 数					国 保 加入率
		総 数	一 般		退 職	介護2号 (再掲)	
			若 人	老 人			
19	380,117 世帯	678,742 100.0	328,295 48.4	189,720 27.9	160,727 23.7	173,562 25.6	34.8
20	288,834 世帯	482,540 100.0	441,883 91.6	— —	40,657 8.4	167,838 34.8	24.8
21	281,711 世帯	481,153 100.0	450,008 93.5	— —	31,145 6.5	164,460 34.2	24.8

(注) 世帯数・被保険者数は年間平均数（3月～翌年2月分）

## 2 収支決算の状況

27市町村保険者の国民健康保険特別会計の決算状況は、

収入総額1,908億88百万円

支出総額1,898億42百万円 となっている。

### (1) 収入の状況

保険料（税）は、412億43百万円で前年度に比べ0.3%減少、国庫支出金は、474億68百万円で前年度に比べ9.3%増加、療養給付費交付金は、103億39百万円で前年度に比べ35.3%減少、前期高齢者交付金は、454億44百万円で前年度に比べ3.0%増加、県支出金は、79億35百万円で前年度に比べて10.8%増加、共同事業交付金は、210億21百万円で前年度に比べ4.1%増加、一般会計繰入金は、120億19百万円で前年度に比べ6.2%増加、その他収入（前年度からの繰越金等）は、54億18百万円で前年度に比べ16.3%増加となっている。

療養給付費交付金が減少した主な理由は、平成20年4月より退職者医療制度が廃止され（ただし、平成26年度までの間における65歳未満の退職者を対象としては存続）ためである。

### (2) 支出の状況

保険給付費は、1,319億90百万円で前年度に比べ3.0%（一般分6.9%増加、退職分28.8%減少）増加、後期高齢者支援金等は、212億19百万円で前年度に比べ11.4%増加、前期高齢者納付金等は、60百万円で前年度に比べ135.3%増加、老人保健拠出金は、13億4百万円で前年度に比べ77.1%減少、介護納付金は、75億65百万円で前年度に比べ2.9%減少、共同事業拠出金は、210億23百万円で前年度に比べ4.1%増加、保健事業費等は、10億76百万円で前年度に比べ1.3%増加、その他（総務費等）は、56億5百万円で前年度に比べ28.2%増加となっている。

保険給付費の一般分の増加及び退職分の減少の主な理由は、退職者医療制度が廃止され、退職被保険者が一般被保険者となったためである。

また、老人保健拠出金の減少の主な理由は、平成20年4月より老人保健制度から後期高齢者医療制度に移行したためである。

表2 科目別収支状況

単位：百万円、%

収入				支出			
科目	決算額	構成比	対前年伸率	科目	決算額	構成比	対前年伸率
保険料(税)	41,243	21.6	△0.3	保険給付費	131,990	69.5	3.0
一般分	37,178	19.5	0.5	一般分	121,608	64.1	6.9
退職分	4,065	2.1	△7.0	退職分	9,952	5.2	△28.8
国庫支出金	47,468	24.9	9.3	審査支払手数料	430	0.2	△4.2
療養給付費交付金	10,339	5.4	△35.3	後期高齢者支援金等	21,219	11.2	11.4
前期高齢者交付金	45,444	23.8	3.0	前期高齢者納付金等	60	(0.03)	135.3
県支出金	7,935	4.2	10.8	老人保健拠出金	1,304	0.7	△77.1
共同事業交付金	21,021	11.0	4.1	介護納付金	7,565	4.0	△2.9
一般会計繰入金	12,019	6.3	6.2	共同事業拠出金	21,023	11.1	4.1
その他	5,418	2.8	16.3	保健事業費等	1,076	0.6	1.3
				その他	5,605	3.0	28.2
合計	190,888	100.0	1.4	合計	189,842	100.0	1.9

(注) 百万円未満四捨五入しているため合計が合わないことがある。

## (3) 決算の状況

- ・ 収入総額から支出総額を差し引いた平成21年度収支差引額は、10億45百万円の黒字となっている。
- ・ 単年度収支差引額は、13億49百万円の赤字で、18保険者が赤字となっている。赤字保険者は、前年度の10保険者に比べ8保険者増加となっている。
- ・ 基金保有額は前年度に比べ5億39百万円減少、61億円となっている。

表3 決算等

単位：百万円

	20年度	21年度
①収支差引額	1,873	1,045
②基金繰入金	319	931
③繰越金	3,724	3,677
④市町村債	0	0
⑤基金積立金	273	225
⑥前年度繰上充用金	958	1,980
⑦公債費	3	8
⑧単年度収支差引額	△936	△1,349
赤字保険者	10保険者 (27保険者中)	18保険者 (27保険者中)
基金保有額	6,639	6,100

(注) 単年度収支差引額⑧=①-②-③-④+⑤+⑥+⑦

百万円未満四捨五入しているため合計が合わないことがある。

なお、単年度収支差引額から国庫支出金精算額等を除いた精算後単年度収支差引額は、1,894百万円の赤字となっており、さらに、一般会計繰入金(法定外)のうち赤字補填を目的とするものを除くと、3,516百万円の赤字となる。

<参考>

○ 保険料(税)の状況(現年度分)

- ・ 調定額は、441億87百万円で前年度に比べ0.4%減少、収納額は、391億56百万円で前年度に比べ0.3%減少となっている。
- ・ 収納率は、88.64%で、前年度を0.12ポイント上回っている。
- ・ 保険料(税)の一人当たり調定額は84,544円で前年度に比べ0.2%増加となっている。
- ・ 一人当たり保険料(税)調定額を保険者別にみると、最高は93,193円、最低は56,022円となっている。

表4 保険料(税)調定額等(現年度分) 単位：百万円、%

年度 区分	19	20	21
調定額	56,802	44,357	44,187
	3.2	△21.9	△0.4
収納額	51,546	39,266	39,156
	3.0	△23.8	△0.3
収納率	90.75	88.52	88.64

(注) 調定額・収納額欄の上段は金額、下段は対前年度伸率

表5 一人当たり保険料(税)調定額 単位：円、%

年度 区分	19	20	21
一般	73,166	84,113	82,954
	3.1	15.0	△1.4
退職	94,510	87,583	107,519
	3.8	△7.3	22.8
全体	78,220	84,406	84,544
	3.7	7.9	0.2

(注) 上段は金額、下段は対前年度伸率

介護分を除く

○ 医療費の状況

- ・ 総医療費は、一般が1,476億96百万円で前年度に比べ6.3%増加、退職が124億22百万円で前年度に比べ25.9%減少、全体では1,601億18百万円で前年度に比べ2.8%増加となっている。
- ・ 一人当たり医療費は、一般が328,208円で前年度に比べ4.4%増加、退職が398,835円で前年度に比べ3.3%減少、全体では332,779円で前年度に比べ3.1%増加となっている。
- ・ 一人当たり医療費を保険者別にみると、最高は392,784円、最低は318,981円となっている。
- ・ 総医療費及び一人当たり医療費の一般が増加し、退職が減少した主な理由は、退職者医療制度が廃止され、退職被保険者が一般被保険者となったためである。

表6 総医療費 単位：百万円、%

区分		年度			構成割合
		19	20	21	
一般	若人	84,284 4.6	138,959 64.9	147,696 6.3	92.2
	老人	171,455 0.2	— —	— —	
退職		68,908 11.9	16,762 △75.7	12,422 △25.9	7.8
全体(1)		324,647 3.6	— —	— —	100.0
全体(2) H19に老人を含まず		153,192 7.8	155,721 1.7	160,118 2.8	

(注) 上段は金額、下段は対前年度伸率

表7 一人当たり医療費 単位：円、%

区分		年度		
		19	20	21
一般	若人	256,733 6.0	314,469 22.5	328,208 4.4
	老人	903,725 3.5	— —	— —
退職		428,727 5.9	412,279 △3.8	398,835 △3.3
全体(1)		478,307 3.9	— —	— —
全体(2) H19に老人を含まず		313,262 6.8	322,710 3.0	332,779 3.1

(注) 上段は金額、下段は対前年度伸率

## 平成21年度市町村国保の状況

- ・収入から支出を差し引いた形式的な収支は、岡山市、津山市を除き黒字となっている。(10億45百万円)
- ・形式的な収支から繰越金、市町村債、基金等を加味した単年度収支は、18保険者が赤字となっている。(13億49百万円)

市町村	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	収支差引額 (千円)	単年度収支差引額 (千円)	基金保有額 (千円)
岡山市	100,753	168,370	△ 2,488,083	△ 507,906	0
倉敷市	67,652	118,593	818,973	450,737	322,622
津山市	14,681	24,762	△ 217,829	△ 446,970	21,540
玉野市	10,303	17,648	222,409	80,730	18,048
笠岡市	8,246	13,953	248,338	147,441	704,408
井原市	6,396	11,007	50,505	△ 128,348	0
備前市	6,232	10,601	170,822	△ 44,449	548,876
総社市	8,778	15,443	116,948	△ 289,511	679,525
高梁市	5,612	8,961	174,866	△ 143,877	338,344
新見市	5,139	8,362	197,984	62,592	56,972
和気町	2,518	4,202	145,397	△ 24,406	138,593
早島町	1,633	2,973	58,677	19,432	46,596
里庄町	1,556	2,683	133,153	5,658	150,240
矢掛町	2,190	3,816	122,465	△ 69,769	315,673
新庄村	172	304	43,350	△ 1,418	94,622
勝央町	1,516	2,669	42,653	△ 23,300	65,600
奈義町	855	1,529	79,603	30,261	32,362
美作市	4,978	8,510	17,584	△ 163,586	583,664
西粟倉村	235	428	32,708	△ 2,984	53,500
久米南町	872	1,443	1,842	△ 3,963	27,880
吉備中央町	2,005	3,345	4,590	△ 37,387	319,125
瀬戸内市	5,639	10,065	76,252	18,479	231,926
赤磐市	6,432	11,422	91,695	20,241	196,406
真庭市	7,238	12,732	347,571	△ 138,716	525,463
鏡野町	2,043	3,384	90,351	△ 70,695	294,483
美咲町	2,477	4,087	27,420	△ 56,420	145,335
浅口市	5,560	9,861	435,140	△ 30,817	188,334
市町村計	281,711	481,153	1,045,384	△ 1,348,951	6,100,137

注)・「収支差引額」＝「収入総額」－「支出総額」

・「単年度収支差引額」＝「収支差引額」－「基金繰入金」－「繰越金」－「市町村債」  
 ＋「基金積立金」＋「前年度繰上充用金」＋「公債費」

・千円未満を四捨五入しているため合計額が合わないことがある。